2016年伊勢志摩国立公園指定70周年記念紙

新春の号 4　第４号

ぱるく伊勢志摩

企画・編集・発行：(有)伊勢文化舎
協力：伊勢志摩国立公園協会
公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構
発行部数：8万部
〒516-0008 三重県伊勢市船江2丁目22-25
TEL：0596-23-5166　FAX：0596-23-5241
Mail：otayori@isebito.com
URL：http://www.isebito.com/

伊勢志摩サミットの舞台をゆく

特　集　2→9……伊勢志摩サミットの舞台をゆく―英虞湾、賢島、横山、ともやま、伊勢神宮―
シリーズ　10……伊勢志摩の鳥人 空からパチリ!「鳥羽湾～中心街～神島、そしてパールロードへ(鳥羽市)」
11……乾 淳子の手作り味に出会う里「三ケ所(的矢湾)に芽吹きのアオサを訪ねる(志摩市)」
12→13……ガイドさんのおすすめ体験「古き良き鳥羽の町と人情にふれるまち歩き(鳥羽市)」
14→15……ぐるり伊勢志摩　見よう・歩こう・楽しもう（国立公園エリアマップ）
16……ぱるく博士「日本神社100選がある公園」／お知らせ U30シンポジウムで若者たちが発表
70周年記念事務局だより／伊勢志摩からの便り　●購読のご案内・配布先一覧

真珠のふるさと・英虞湾の夜明け　撮影＝溝口照正(アンプレ)

真珠の海、英虞湾が晴れやかな笑みで迎える新しい年、平成28年。伊勢志摩国立公園は指定70周年の節目を迎えます。

昭和21年、第二次世界大戦が終焉した翌年、日本国民に久々の笑顔をもたらしたのが国立公園〈伊勢志摩〉の誕生でした。

この国立公園の大きな特徴は、〈志摩のリアス海岸〉〈伊勢の神宮林〉という二本柱の豊かな自然に恵まれていること。同時に“人と共存する公園”であることです。民有地率96％。これは全国の国立公園に比べ抜きんでています。

海辺に瀟洒なリゾートも開発され、国立公園として利用が高まる一方、環境保護は常に気を許せない課題でもあります。

こうして、迎える国立公園指定70周年。その同じ年に、世界から主要国首脳が集う「伊勢志摩サミット」が、英虞湾の賢島で開かれることになりました。

「日本の美しい自然、豊かな文化、伝統を世界のリーダーたちに肌で感じてもらえる場所」と伊勢志摩を指名した安倍首相は開催地選定について語っています。

サミットで論議されるのは、国境を越えて取り組まねば解決しない難題の数々。

5月、伊勢志摩の爽やかな光と風がその手助けになることを切に願います。

デザイン・レイアウト＝中川朋樹

賢島ものがたり

昭和初期、志摩電開通の頃の賢島。左手奥に賢島駅、手前に港と商店街。真珠産業が軌道に乗り始めた頃の賑わいが感じられる。／松井耀司さん蔵

取材・文＝乾　淳子　　撮影＝溝口照正、鈴木和宏（アンプレ）

志摩の英虞湾に浮かぶ小島の数、64島。
賢島はその中で最も面積の大きい島ですが、つい昭和になるまで無人の離れ小島でした。
今年（平成28年）、ここで世界のサミット（主要国首脳会議）が開かれようとは！
離れ小島の“シンデレラ物語”、実は万葉時代に序章が始まるのです。

都びと“御食つ国”志摩に憧れる

信じがたい話ですが、万葉時代、つまり千四、五百年もの昔に、遠く離れた志摩のことが都でかなりよく知られていた証拠があります。

英虞の浦に船乗りすらむをとめらが
珠裳の裾に潮満つらむか

柿本人麻呂

人麻呂の歌は、持統天皇のお供で伊勢志摩を旅した乙女たちのようすを詠んだもの。大伴家持も、聖武天皇に随行した折に、海の幸を採る海人のことを歌っています。この例に限らず、日本最古の歌集、万葉集に出てくる伊勢志摩の歌は、実に40首にものぼるのです。

古代の都、つまり奈良も京都も山に囲まれた盆地。折々に御食（神あるいは天皇のお食事）として届く志摩の海の幸に、大宮人たちは、果てしない海原、きらめく入り江、そこで暮らす人々を思い、心惹かれたのも無理からぬことです。往時の志摩は、都びとにとって容易に訪ねることのできない遥かな憧れの地だったといえましょう。

世界中が注目“真珠のふるさと”

時は移って、文明開化の明治時代。英虞湾が世界から驚きをもって注目され始めます。鳥羽生まれの御木本幸吉が人類史上初めて養殖真珠の発明に成功し、賢島から目と鼻の先にある多徳島を拠点に、本格的な真珠養殖事業を開始したのです。

それまでの天然真珠は、1万個のアコヤ貝から1つ見つかるかどうかという偶然の産物。それほど希少かつ高価なもので身を飾れるのは、王侯貴族か大富豪に限られていました。世界中の女性にとって真珠養殖の発明は奇跡と思えるほど嬉しい出来事であり、近代化を急ぐ日本国にとっては、有望な外貨の稼ぎ手の出現でした。

昭和4年（1929）、鳥羽から賢島まで志摩電気鉄道（後の近鉄志摩線）が引かれると、そこから舟で多徳島へ渡って真珠王に会いたいという人たち、実業家・学者・外国からの大公使・新聞記者などが続々と訪れるようになります。

しかし、昭和10年代になると、戦時色が濃くなる中で真珠は奢侈品とみなされ、それに関わる生産者、加工業者などすべての業種が禁制となり、先の見えない冬の時代を迎えるのです。

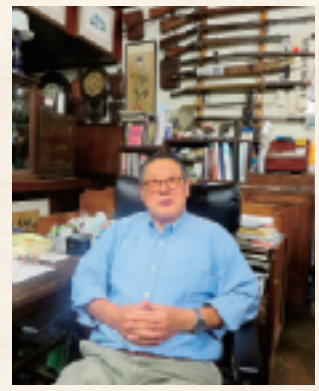
昭和4年の志摩電鉄＜鳥羽～真珠港＞開通記念絵葉書／志摩市歴史民俗資料館蔵

賢島を“海の軽井沢”に

「実は、昭和4年に志摩電が引かれるまで、賢島は無人島だったのですよ」と語るのは、創業110年の松井真珠店三代目・松井耀司さん（68）。祖父の代から真珠の商いにかかわる家に育った賢島の生き字引のような人です。

賢島の名の由来は、“徒越え島”、つまり島へ渡るのに徒（歩き）で渡れたからとか。近い所だと本土とわずか20メートルしか離れていない島なのです。昭和4年、その地点に鉄橋と歩道橋が架り、ようやく人が移り住み始めたというわけです。

賢島に移り住んだ人の多くは真珠に関わる業種の人たちで、その草分け的存在



松井真珠店三代目・松井耀司さん。「賢島は美しい海景にふさわしく〝海の軽井沢〟をめざしては」と語る。

が、今も往時そのままに白壁の店を構える松井真珠店、賢島駅前にある真珠色の外壁のイワジン真珠を始めとする店々です。

松井さんの賢島にかける長年の夢は「美しい海景を生かした文化の薫り高いリゾート、いうなれば“海の軽井沢”に育つこと」。今回サミットの舞台となったことを心から喜んでいるようすです。

賢島に初のリゾートホテル誕生！

昭和20年（1945）、大戦が終わりやっと真珠養殖が解禁となって、英虞湾に臨む浦々はにわかに活気づきました。

賢島に初めてホテルが竣工したのは、そんな真珠ブームさなかの昭和26年（1951）のことです。その背景には、戦後、御木本幸吉を訪ねてやってくる外国人がますます多くなる一方、新しい国立公園にふさわしい洋式のホテルをという地元、三重県の要望もありました。大阪に本社のある近畿日本鉄道を中心に三重県、三重交通を加えた三者が株主となって「志摩観光ホテル」は計画されたのです。

多くの貴人・文人を迎えた志摩観光ホテル旧館。

ひときわ眺望の良い志摩観光ホテル ベイスイート。

明治13年（1880）、明治天皇の御聖断を仰ぎ、
伊勢神宮の遥拝所として建てられたのが
「東京皇大神宮遥拝殿」、いまの東京大神宮です。
皇室の御祖神である天照大御神をまつり、
国民の総氏神と仰がれる
伊勢神宮（内宮）の御神徳を
皇都東京にあまねく宣布し、
都民の心のよりどころになるようにとの
願いから創建され130年余の歳月が流れました。
「東京のお伊勢さま」として親しまれている東京大神宮は、
いまも伊勢神宮と都民の心を結んでおります。

東京のお伊勢さま
東京大神宮
〒102-0071　東京都千代田区富士見 2-4-1
電話（03）3262-3566　FAX（03）3261-4147
http://www.tokyodaijingu.or.jp/
JR総武線、地下鉄東西線・有楽町線・南北線・大江戸線
「飯田橋駅」徒歩5分

昭和天皇も賢島がお気に召され、5度ご来訪、ご宿泊された。(昭和26年)

設計者は昭和を代表する建築家・村野藤吾(日本芸術院会員)。ホテルは、赤い屋根瓦のクラシカルなたたずまいで、地下2階・地上2階、木造・鉄筋コンクリート併用の設計で、客室25室、定員48名。ホテルとしてはこぢんまりしたものですが、この旧館は今もオールドファンが懐かしむ品格を漂わせています。

開業した年の11月、昭和天皇がここに2泊されました。生物学者でもある陛下は、御木本幸吉を多徳島に訪ねたり、地元の研究者と科学談話を楽しまれたといいます。

滞在中散策された日本庭園は今も残され、その折に詠まれた歌を刻んだ歌碑もホテルの敷地内に建てられています。

色づきし　さるとりいばら　そよごの実
目にうつくしき　この賢島

その後、昭和天皇・皇后陛下は、昭和29年、37年、50年、55年と賢島御来訪は計5回に及びました。

賢島の命つないだ“用水”と“特急”

志摩観光ホテルの初代支配人・川口四郎吉は、洗練されたホスピタリティを育て根付かせたとされる方ですが、その回顧録で切実さが伝わってくるのは、水の話です。ホテルは“水商売”といわれるほど水を使う業種。それなのに、賢島はいくら井戸を掘っても十分な水が出ない地層だったのです。

昭和48年(1973)、磯部の神路ダムを源とする県営志摩用水の送水が始まって、ようやく賢島のホテルや施設は長年の水不足の呪縛から解放されたのでした。

昭和45年(1970)、大阪万国博覧会が開催された年に、近鉄特急の賢島への乗り入れが始まりました。これにより、大阪をはじめ京都、名古屋から賢島への旅は一段と便利で快適になり、観光業はひと安堵したのです。

同年、志摩マリンランド(水族館)がオープン、前年には賢島カンツリークラブ(ゴルフ場)、対岸には合歓の郷(当時ヤマハ)が開業するなど、その後も英虞湾一円のリゾート化は目を見張るばかりに進んだのです。

話は少しさかのぼりますが、真珠の95㌫が輸出され日本の外貨獲得に大きな役割りを担っていた戦後、昭和29年(1954)に志摩観光ホテル(旧館)の西500～600㍍のところに国立真珠研究所が設立されました。同時に、その臨海実験所は用地を御木本幸吉が提供して多徳島に設けられ、翌30年から業務開始されたのです。

海を見下ろす円山公園には、真珠研究所から移設された「真円真珠発明者」の頌徳彰碑があり、その功績を伝えている。

「毎朝、研究員を専用桟橋から船に乗せ、多徳島の船着場へ送るのは私の仕事でした」と当時を振り返る技術員の山村豊さん(71)。賢島にある賢島金比羅宮の宮司の家に生まれた生粋の賢島っ子です。真珠研究所は昭和58年(1983)に水産庁養殖研究所と合流、五ヶ所湾へ移転となりましたが、一体、その真珠研究所はどの辺りにあったのか――。

「今度のサミットのお歴々が泊まるとうわさされている志摩観光ホテル ベイスイート、あれが建っている辺りです」と指さす山村さん。研究所の所長以下、職員たちの宿舎もその先の緑に囲まれたところに、となつかしそうです。

伊勢志摩から世界へ――

サミットで会議の主会場に想定されているのは、志摩観光ホテル クラシック。同じ敷地に「ベイスイート」が開業し、従来の施設が「クラシック」と改称されたものです。開業以降建て増しされ、クラシック本館は地上6階、地下3階建て。目下、耐震補強や客室改装のために休業中です。

志摩観光ホテル ベイスイートの方は、平成20年(2008)に開業。海に向かって緩やかに弧を描く全50室すべてが眺めのよいスイートルームで、ことに最上階のダイニングからは、遠くに志摩半島をめぐらし、大小の島々を浮かべた英虞湾のおだやかな表情が心ゆくまで眺められるぜいたくな設計です。

今回のサミットは、伊勢志摩から世界へ発信する好機であるだけでなく、地元に住む私たちが独りの旅人となって地域を見直すまたとない機会でもあるでしょう。

賢島は、電車の鉄橋(左手)と賢島大橋(右手)でしっかりと陸に繋がれている。(ドローンによる空撮)

伊勢名物 赤福

本店 〒516-0025 伊勢市宇治中之切町26番地
電話 0596-22-2154(代) フリーダイヤル 0120-081381
http://www.akafuku.co.jp/

キャラクター 福丸くん
facebook 頭之体操

頭の神様 おかしらさん
日本で唯一「頭之宮」と名付く神社

頭之守護神 知恵の大神 頭之宮四方神社
鎮座地 三重県度会郡大紀町大内山
0598-72-2316
http://www.koubenomiya.or.jp/

●「松阪」よりJR線又は三重交通(南紀特急)「大内山駅」下車徒歩10分
●紀勢自動車道 紀勢大内山I.C.より尾鷲方面へ車で5分
●「松阪」「伊勢」からレンタカーが便利です。いずれも、およそ50分。
●伊勢志摩国立公園の南の玄関口・南伊勢町まで15分(国道260号全線開通)

〈横山〉〈ともやま〉を歩こう

**英虞湾を心ゆくまで眺めるには、〈横山〉&〈ともやま〉へ。
伊勢志摩国立公園のハイライト、リアス海岸のさまざまな姿が
アングルを変えて見渡せるポイントです。もちろん、サミット会場となる賢島も!
古来、多くの文人たちを魅了した絶景ウォークをごいっしょに!**

●真珠王も愛した横山展望台へ——

**英虞湾の北、ゆるやかに起伏する横山には、尾根道にそって
展望台が4カ所。湾を抱く先志摩半島と大崎半島の
内と外の海の色にもご注目!**

2階建て見晴台に登ると、穏やかな英虞湾、その外海の熊野灘との海の色の違いもよく分かる。

国立公園の視察団も感嘆の声!

70年前、伊勢志摩を国立公園候補地として視察団が訪れたとき、一行を感嘆させたのは、ここ横山からの英虞湾の風景でした。

また、歌人・佐々木信綱、俳人・高浜虚子、小説家・三島由紀夫…英虞湾をたたえる文人は枚挙にいとまないほどです。

三島由紀夫の『禁色』の一文「島々があまりにも多く接近しており、海岸線は屈曲を極めているので、陸地のいたるところへ海がしのび入り陸を蝕んでいる——」

地形学でいう隆起海蝕台に海水準の下降・上昇によって形成されたリアス海岸。その造化の妙を感動を込めて文豪が描写しているのがわかります。

横山ビジターセンターで まず、マップを

展望台への登り口に、伊勢志摩国立公園の横山ビジターセンター(コラム1)があります。さまざまな展示・情報も興味深く、時間が許せばじっくりと予備知識を仕込み、「自然観察マップ」も手に入れて、展望台をめざすとしましょう。

マップで横山展望台のルートを確かめ、出発!

展望台下の駐車場からは、バリアフリーの木製スロープがあり、海を見ながらゆっくり登りたい方は、そちらへ。石段で直登すれば、もう、そこは標高140㍍の横山展望台です。

眼下には、しばし茫然と見とれてしまうリアス海岸の風景が!それは、陸地誕生にさかのぼる地球の歴史を物語るものです。

英虞湾のレリーフの地図、2階建ての見晴台もあり、腰かけてゆっくりと真珠筏を浮かべた入り江のようすが眺望できます。晴れた日には、左手(東)遠くに富士山が見える事も——。

尾根を行くルートには、ドングリやリスがかじった松ぼっくりが落ちていたり…。四季折々の自然が楽しめる。

パノラマ展望台 →みはらし展望台 →あご湾展望台

ウバメガシやトベラなど雑木に囲まれた尾根道を進むと、ほどなくパノラマ展望台に出ます。ここはぐるりと見渡せる円形の展望台で、イラスト版もあり、景色と見比べながら眺める楽しみも。少し手前の路傍に、「海に浮かんで船に悪さをした」という伝説の"長原の浮石"が並んでいます。

次のみはらし展望台は、標高約180㍍と最も高く、英虞湾と内陸の山の両方が見通せるポイントです。この近くには、横山がお気に入りだったという真珠王・御木本幸吉翁の記念碑もあります。

最後のあご湾展望台は湾に最も近く、ホテルや水族館のある賢島もよりはっきりと近くに見えます。休憩用にテーブルとベンチも。ここで、駐車場から約500㍍歩いたことになります。

時間がゆるせば、さらに約1㌔(約30分)登ると横山山頂(203㍍)に。芝生広場の方へ下れば、「一生に一度は願いを聞いてくれる」という横山石神神社にも参れます。

伝説の"長原の浮石"が、しめ縄姿で神妙に並んでいる。

標高約180㍍のみはらし展望台。近くに御木本幸吉翁の記念碑も。

交 近鉄・志摩横山駅から横山ビジターセンターまで約2.2㌔ 徒歩約45分。
P 横山展望台下、創造の森横山入口

●英虞湾に映える夕日の名所、ともやま公園へ——

三方を英虞湾に囲まれたともやま公園は、“やま”というよりは岬の園地。潮の香漂う海辺とゆるやかな丘をたどるウォーキングは快適です。入り日の時刻には、カメラをお忘れなく！

英虞湾の夕日の名所として知られる、ともやま公園の桐垣展望台からの眺め。

コラム1　伊勢志摩国立公園 横山ビジターセンター

展示や映像、体験プログラムを通して伊勢志摩の自然を学べる総合施設です。約40名のパークボランテイアにより自然観察会や自然ふれあい体験など手作りの行事が、毎月行われています。豊かな英虞湾をめざす干潟再生の活動も志摩市の〈里海〉運動と連携で行われています。

スタッフには〝昆虫博士〟もいて、収集品も充実。

展示のほか、四季の旬の情報がえられるのも魅力。

＊12～3月の自然観察・体験会
12月14日ふたご座流星群と冬の星座観察会、19日しめ縄づくり、1月23日オシドリの観察会、2月6日竹でつくろう、20日志摩の海水で塩を作ろう、27日冬の野鳥観察会、3月12日アオサノリ収穫体験。

所 志摩市阿児町鵜方875-24
TEL 0599-44-0567
営 9～16：30
休 火曜、年末年始、駐車場7台
交 近鉄鵜方駅よりバスかタクシー
近鉄志摩横山駅より約2.2㌔、徒歩約45分
HP http://yokoyama-vc.jp

コラム2　干潟再生で里海づくりへ

英虞湾を浄化能力の高い豊かな海に戻すために、江戸時代から埋め立てられ、今は遊休地となった土地に海水を導入。干潟再生を図り、海を浄化し、豊かな里海とする取り組み。現在、志摩市阿児町立神の石淵、浜島町合歓の郷敷地内、大王町ホテル近鉄 アクアヴィラ伊勢志摩の敷地内で干潟再生が進んでいます。

問 志摩市里海推進室
TEL 0599-44-0206

こども広場から大谷浦の干潟へ

ともやまビジターセンターのある一帯は、駐車場の周りに志摩自然学校やキャンプ場など、さまざまな施設が集まっているところ。ここは迷わず「こども広場」脇の下り坂を進みます。

前方が明るくなった、と思うと、目の前に入り江が！それを仕切っている細い堤防を渡って、対岸へ。岸近くに水門があり、潮が流れ込んでいます。これは、パークボランティアが志摩市民と取り組む大谷浦の「干潟再生」（コラム2）の現場なのです。

ここから茂みの中につづく道は上りに。上りきったところで、ぱっと視界が開け、ホテル近鉄アクアヴィラ伊勢志摩の天文館の前に出ます。

英虞湾一帯の豊かな海づくりをめざす“干潟再生”実験地、大谷浦。

アクアヴィラの「岬のさんぽ道」。気持ちの良い木道がつづく。

次郎六郎海水浴場から登茂山展望台へ

ホテルの建物を過ぎて右手の「岬のさんぽ道」へ。気持ちの良い木道を進むとベンチのある「岬の展望台」に。真珠筏の浮かぶ入り江をまぢかに眺めながら小休止しましょう。

もとの道にもどり、「次郎六郎海水浴場」の道標がしめす右手の道をすすむと、明るい海辺に出ます。海に突き出た細い半島に沿う白砂のビーチ、なんと、狭いところでは陸地の幅がわずか5㍍。つまり、半島の両側で泳ぐことができる珍しい海水浴場なのです。

砂浜を楽しんだら、登茂山（ともやま）の最高地点、展望台へゆるい上りを進みます。

山頂らしい地点に、国土地理院の三角点が！　標高47㍍98㌢。真新しい石標です。

さて、最後にとっておいた夕日の美しいと評判の桐垣（きりがき）展望台までは、最短距離でもどるとしましょう。日没まで待てたら、英虞湾の島々と入り江に浮かぶ真珠筏のシルエット、それに茜（あかね）色の空をワンフレームに収めた傑作が生まれることでしょう。

交 近鉄鵜方駅より三重交通バス。船越から徒歩約60分。
P ともやまビジターセンター、桐垣展望台、登茂山展望台

波静かで白砂がきれいな次郎六郎海水浴場。脱衣・シャワー施設もある。

山頂らしいところに国土地理院の三角点47㍍98㌢が！

空から見た登茂山展望台（手前の岬）。[ドローンによる撮影]

ともやまウォークMAP

英虞湾の魅力、ぐるっと満喫!

船で、歩きで、自転車で――英虞湾の自然を体感するアクティビティをご紹介します。

取材・文=中川絵美子

潮の香を感じながら走る

【サイクリング】

志摩スポーツコミッションでは、志摩市内の飲食店、宿泊施設、観光施設などと連携して、サイクリングの観光客にやさしいまちづくりを推進。各所にサイクルラック(駐輪設備)を設置。初級〜上級に分けたサイクリングコースを紹介するサイクルマップも作成し、HPで公開しています。

問(一社)志摩スポーツコミッション
TEL 0599-44-4450

※賢島内のホテルでは宿泊者対象にマウンテンバイクの貸出を行っているところもあります。

リアス式海岸を海から眺める

【英虞湾クルーズ&定期船】

リアス式海岸を海から眺めるなら、賢島港を発着する船に乗るのがおすすめ。穏やかな湾に浮かぶ、大小の緑の小島や真珠筏の間を縫うように進むと、豊かな海とともに暮らす志摩の人々を身近に感じることができます。賢島港を拠点として遊覧船や定期船が出航しています。旅の目的や行程に合わせて選んでみては。

●賢島エスパーニャクルーズ

スペイン帆船型の大型遊覧船「エスペランサ」で英虞湾内をぐるっと周遊できます。船内には展望デッキや喫茶、売店もあり、約50分間、ゆったりと遊覧が楽しめます。途中、真珠モデル工場に寄港し、養殖真珠の核入れ作業の見学もできます。

「エスペランサ」は14〜16世紀のスペイン大航海時代のカラック船をモチーフにしている。

料大人1600円、小人800円

※毎時30分(12時30分を除く)は大型遊覧船「エスペランサ」が運航。00分発(9時、12時、16時を除く)は小型船での遊覧。

●あご湾定期船

定期船には賢島〜和具航路、賢島〜浜島航路の2つのルートがあります。地元の人や県立水産高校生の利用するローカル船でのんびり船旅を楽しんだら、往路は、路線バスで志摩半島をぐるっと周遊するのもおすすめです。

間崎島の船乗り場

また和具航路では、英虞湾のほぼ中央に位置する「間崎島」に寄港します。ここは昭和30年代に真珠養殖で栄えた島。周囲7.4kmの島内を散策すると、昭和の雰囲気を感じるまちなみ、バードウォッチングなど思いがけない楽しみが発見できます。

問志摩マリンレジャー(株) TEL 0599-43-1023

※料金は航路によって異なります。

里海のフィールドで遊ぶ

【志摩自然学校】

英虞湾にのぞむともやま公園の自然の中で、年間通じて様々なネイチャープログラムが楽しめます。英虞湾シーカヤックツーリング、ウォーターボール体験などのほかに、パドルボート体験など季節限定で行われるプログラムも人気。

所志摩市大王町波切2199
TEL 0599-72-1733

心癒されるリゾート

【NEMU HOTEL & RESORT】

宿泊施設や天然温泉、ゴルフ場も併設。また、自然を活かした体験プログラムも充実。

所志摩市浜島町迫子2692-3
TEL 0599-52-1111

【志摩地中海村】

"地中海"風の街並みを再現。レストラン、喫茶、ショップ、ホテルなどがあります。

所志摩市浜島町迫子2619-1
TEL 0599-52-1226

大きなマンボウが人気者

【志摩マリンランド】

古代アンモナイトをデザインしたという館内で、ペンギン、マンボウ、深海の怪魚・珍魚などに出会えます。

昔ながらの白い磯着を着た海女が魚の群れの中で餌付けをするショーも人気を集めています。レストランと売店もあります。

所志摩市阿児町神明賢島723-1
TEL 0599-43-1225

ショッピング後は喫茶で一息

【イワジン真珠】

近鉄賢島駅の前にある1926年創業の真珠店。品質の良いスタイリッシュなパールジュエリーが揃っています。期間限定で、伊勢志摩サミットを記念して、あこや真珠使用のアクセサリーセットを3310円で販売中。併設する喫茶室は、ランチやお茶で一息つくのにおすすめです。

時9時〜17時 休水曜
所志摩市阿児町神明賢島733-8
TEL 0599-43-1018

映画の舞台にもなった老舗店

【松井真珠店】

賢島で最も歴史ある真珠店。(2頁参照)天然真珠の〝ケシ玉〟を使ったアクセサリーは、伝統的なデザインから、モダンな創作デザインまでさまざま。「真珠創作工房」では真珠を使ったアクセサリーを真珠職人に相談しながら作る体験ができます。(所要時間約20分、要予約)

時8時30分〜17時30分 休年中無休
所志摩市阿児町神明賢島733-4(賢島港前)
TEL 0599-43-1015

Yokoso. 伊勢志摩サミット開催地 志摩市

Shima City
Ise-Shima National Park

志摩市観光戦略室
☎0599-44-0005

神様の台所
「御食(みけ)つ国 志摩」

気さくな海女さんに、なかなか聞くことのできない海女漁の話を聞きながら、豪快に焼く新鮮な魚介類を堪能してみませんか?

<お問い合せ>
志摩市観光協会
海女小屋体験施設さとうみ庵
志摩市志摩町越賀2279
TEL 0599-85-1212
http://www.kanko-shima.com/

要予約

伊勢志摩サミット
三重県民会議

伊勢志摩サミットまであと200日——第1回サミットフォーラム誌上報告

平成27年9月5日、志摩市で伊勢志摩サミット三重県民会議主催のフォーラムが開かれました。会場には約300人が詰め掛け、講演やトークセッションに耳を傾けました。世界の注目が集まる今年5月の本番とその後を見据えて地元はどうあるべきか。注目の意見をピックアップしてお届けします。

外務省伊勢志摩サミット準備事務局長の滝崎氏が講演した。

パネルディスカッションには伊勢志摩サミット三重県民会議会長の鈴木知事（左端）ら4氏が登壇。

滝崎成樹
外務省伊勢志摩サミット準備事務局長

日本の美しい自然、伝統文化、食をPRしたい

私の立場から伊勢志摩サミットに期待することを話す。

一つめは日本全体、政府として期待すること。世界の主要国のリーダーが忌憚のない意見交換をするのが本来の目的で、その環境を整えるのが第一。

二つめは、日本の魅力の発信。報道関係者が5000人くらい来るとして準備をする。特に海外の記者には日本の魅力を発信してもらいたい。（伊勢市の県営サンアリーナに設置する）国際メディアセンターを日本の和食や素材の宣伝にも使える場所にしたい。

安倍総理が発信している「伊勢神宮の荘厳で凛とした空気をG7の首脳たちにも味わっていただきたい」「志摩には日本の原風景とも言える美しい自然がある」という言葉に沿って、日本の美しい自然、伝統文化、食をＰＲしたい。

小学生、中学生、高校生の年代が海外に関心を持ち将来、世界に飛び出すきっかけにもなればいいと思う。

江崎貴久
海島遊民くらぶ代表、旅館女将

ここに暮らしている誇りを滲み出すことが魅力になる

私は地元でいろいろな人に育てられてきた。昔、志摩観光ホテルの総料理長だった高橋（忠之）シェフに聞いた話では、おいしい海老を出すと、とくに海外のお客様から「こんなすばらしい海老が育った海が見てみたい」と言われたそう。「いくら？」ではなく「なぜこんなにおいしいのか」に興味を持ってもらえる時代。見えていることの先に、何があるかを考えて伝えていくべき。

笑顔やちょっとした一言、雰囲気だけでも誰かに何かを伝えるメディアと考えられる。ここに暮らしている誇りを滲み出すことが魅力になると思う。

いい話し合いができる環境をつくることもおもてなし。（サミットに出席する）首脳に直接、何かできなくても、関係者とは接するし、その評判を聞いて来る次のお客様こそ大事。

ここは戦後初めて国立公園に指定された場所で来年、70周年を迎える。この自然があって仲良く平和に暮らしている。「国破れて山河あり」の言葉もあるが、もう一度やり直す思いがあったことを大切にし、その分も、おもてなしをしたい。

ロビン・ハーディング
フィナンシャル・タイムズ東京支局長

サミットの雰囲気と三重県の魅力をつなぐ鍵は写真

サミットに来る海外の記者たちは、すぐには三重県に関心を持たない。でも、サミットの雰囲気にはとても関心があるはず。重要なのは、サミットの雰囲気と三重県の魅力がどうつながるのか。その一つの鍵となるのが写真。

＜スクリーンに北海道洞爺湖サミットの写真を映す＞

湖の綺麗さがわかるがちょっと問題がある。（写真の風景が）日本だとすぐに理解できない。世界のリーダーたちに、日本の伝統衣装を着てもらって伊勢神宮で写真を撮ってもらえれば大成功。おもしろい写真は観光に本当にいい影響を与える。

山谷吉宏
北海道副知事、元洞爺湖サミット推進局長

自分たちの知らない地元の魅力を随分と教えられた

（ハーディング氏の指摘を受け）このへんから撮ればと言ったのは僕かもしれず、いま痛烈に反省している。ただ、北海道の場合はやはり自然。フランスの大使には「こんなに柔らかな緑に囲まれて暮らすあなた方は幸せだ」、ドイツの大使には「北海道は月が美しい」と言われた。サミットの間、自分たちの知らない地元の魅力を随分と教えられた。伊勢志摩には羨ましくも日本の精神を代表する伊勢神宮がある。畏敬の念、生かされていることへの感謝は国境を越えて共通で、その伝統があることを前面に立てれば、最大の魅力になるだろう。

鈴木英敬
三重県知事、伊勢志摩サミット三重県民会議会長

182万人県民みんなで話し合い、前に進もう

2年前（平成25年）に神宮式年遷宮があった。唯一無二のことをみんなでやることで地域がパワーアップし、みんなの気持ちが一つになる経験をした。楽な人なんて誰もいない世の中だが、だからこそもう一度、サミットの場を借りて県民が地域に誇りを持ち、前に進んでいきたい。そんな思いで誘致に手を挙げた。（サミット開催は）経験のないことで正解なんてない。182万人県民みんなで話し合い、前に進んでいこう。

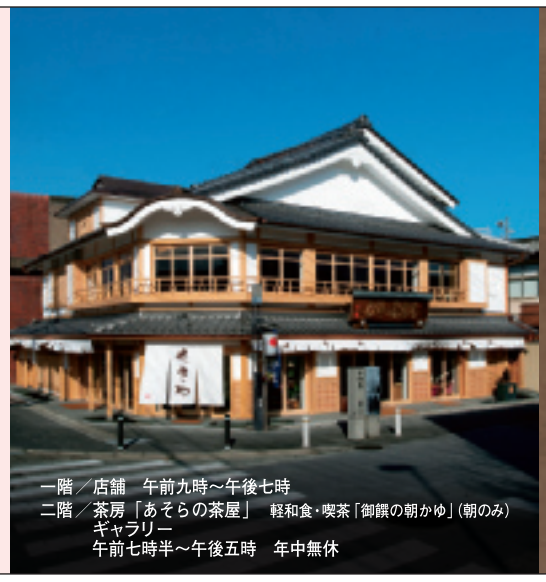
ハーディング氏は伝統衣装を着た首脳らの写真を紹介。

サミットってなに？

毎年開催される主要先進国首脳会議。会場を提供し議事進行を担う議長国は持ち回り。2016年の伊勢志摩サミットには日、米、英、仏、独、伊、加の7カ国と欧州連合（EU）の首脳が出席する。日本ではこれまで東京で3回と沖縄、北海道で各1回、日本での6回目が伊勢志摩で行われる。1975年の第1回の会場はパリ郊外ランブイエ城で、近年は警備面を重視する意味もあり都市部から離れたリゾート地を選ぶ傾向にある。世界情勢に応じて経済、政治、環境などの諸問題を話し合う。

洞爺湖サミットでは延べ約50万泊、弁当約52万食を記録！

日本における前回のサミットは、2008年の北海道洞爺湖サミット。8カ国とEUが参加し首脳会議などを開いた。期間中、周辺市町の宿泊者数は各国の政府関係者、マスコミ、スタッフ等で延べ約50万人。警備や消防等スタッフに対する弁当の総供給数は約52万食に及び、道産食材がふんだんに使用された。



◆本　社　伊勢市上地町2691-13
電話0596・23・1281（代）
0120・00・0707
◆本店（外宮前）伊勢市本町13-7
電話0596・23・3141（代）
◆参宮楽膳　伊勢市上地町2691-51
伊勢問屋 センター前
電話0596・20・3958（代）
◆内宮前店　伊勢市宇治中之切町87
電話0596・28・0081
E-mail info@sekiya.com
http://www.sekiya.com

お気軽にご相談ください。
《資産運用・住宅ローン・ビジネスローン》
百五銀行
FRONTIER BANKING
FRONTIER BANKING

遷宮前の内宮ご正殿

この聖地において、私はすべての宗教の根本的統一を感得する。

アーノルド・J・トインビー（イギリス、歴史学者）

●イギリスの生んだ最高級の歴史家は、1967年（昭和42）11月、再び神宮を訪れた時、「伊勢の神宮は世界で最も神聖な場所の一つだと思う」と語り、神宮の記帳簿に筆で、この言葉を書いたといいます。

アーノルド・J・トインビー（1889～1975）はオックスフォード大学を卒業し、歴史学の教授に就任。西欧中心の歴史観でなく、イスラムや仏教、日本にも着目した壮大な世界文明史論『歴史の研究』の大著で知られています。

1929年（昭和4）に太平洋問題調査委員として来日したのをはじめ、戦後もしばしば訪れた親日家でした。

私はもうひとつの日本、動かない日本、年齢をとることを知らない日本に足を踏み入れたのだ。

ロベール・ギラン（フランス、ジャーナリスト）

●1962年（昭和37）3月、日本を良く知るジャーナリストの眼に映った伊勢神宮です。

当時、日本は高度成長による産業汚染、公害のただ中にありました。「日本人は古いものを捨てずに非常に新しいものをとりいれる才能をもっている…」とシニカルな感想も述べています。

1938年（昭和13）、ロベール・ギラン（1908～1998）は仏通信社の東京支局長として赴任。戦時中も日本で活動を続けました。戦後はル・モンド紙の特派員として再来日。晩年も日仏間を行き来し、アジア特に日本通として多くの著作を残しました。1973年（昭和48）の遷宮には、遷御の儀に参列しています。

遷御の儀（内宮）

神嘗祭の諸儀式については、これほど沢山な人々が奉仕する荘厳でしかも華麗な祭典を私はかつて見たことがなかった。

ウォルター・D・ポパム大尉（アメリカ、元GHQ国立公園担当官）

●1946年（昭和21）10月、神嘗祭の神宮を視察に訪れたポパム大尉らは、新聞記者に感想をこう語っています。

前年9月、ポパム大尉はGHQ（連合国軍総司令部）民間情報教育局の国立公園主管として日本に赴任。それ以前にも2度日本を訪れた知日家で、東洋美術に造詣が深く、また造園技術者として米国国立公園局に勤めた経験もありました。

この視察から約1ヵ月後の11月20日、異例のスピードで伊勢志摩は国立公園に指定されます。そこには、世界に類のない伊勢神宮の文化財としての価値と保護の緊急性を深く認識していたポパム大尉らの献身的な働きがあったのです。

外宮の古殿地

進むべき道を求める現代の人々がこうした他に類をみない場所に集い、礼拝し、力を得て再び日々の勤めへと帰っていくことは、誠にむべなるかな、と存ずる次第です。

リヒャルト・F・ヴァイツゼッカー（ドイツ、元大統領）

●1995年（平成7）8月、退任後も活躍を続けていたドイツ前大統領は妻と来日。神宮を訪れ、〝建物と自然の一体化された美しさ、巨木の森に包まれた気高さ〟に注目し、こう感想を述べています。

リヒャルト・F・ヴァイツゼッカー（1920～2015）はシュトゥットガルト生まれで法学博士。1969年（昭和44）キリスト教民主同盟から連邦議会議員に当選し、西ベルリン市長を経て84年（昭和59）連邦大統領に就任。90年（平成2）のドイツ統一をはさみ10年間大統領を務め、その格調高い演説は内外に感銘を与えたのでした。

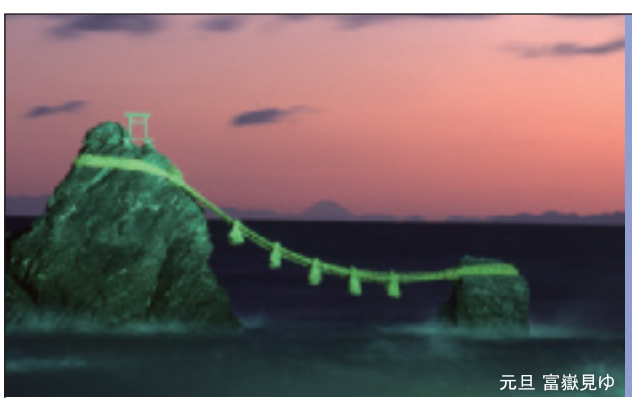
神寂びた杉の巨木は大地からまっすぐに突き立っている。……これは日本文明のなかの垂直軸なのだ！

アンドレ・マルロー（フランス、作家・政治家）

●小説『王道』『人間の条件』などで知られるこの文学者は、生涯に4度来日し、神宮には1974年（昭和49）9月、京都、奈良、熊野を回って訪れました。

社殿の周りにそびえる古い杉木立を見ると、先に見た那智の滝も引き合いに出し、「天と人との間の永遠なる対話が生き続けている…」と、日本的な精神の中にある〝垂直〟の発見を語ったといいます。

パリで生まれ、東洋語学校で学んだアンドレ・マルロー（1901～1976）は、インドシナの文化発掘調査に従事。第二次大戦時はドイツに対する抵抗運動を指導し、戦後はドゴール政権下において情報相、文化相を歴任しました。


元旦 富嶽見ゆ
お伊勢参りは
まず二見浦で浜参宮
心身清めて
お伊勢さんへ
二見興玉神社
〒519-0602 三重県伊勢市二見町江 575
TEL 0596-43-2020
12月12日―大注連縄張神事
1月14日―湯立神事
（飛び地境内社　栄野神社）

伊勢内宮前
二光堂
〒516-0024
三重県伊勢市内宮おはらい町
TEL 0596・22・4175
FAX 0596・24・2510
参宮客をもてなす
寅東家
はうらいてい
名物・ステーキ牛丼をどうぞ

外宮さんと内宮さん、二つのお宮が永久に光輝く地で商いをさせていただく縁より「二光堂」と名づけました。
http://www.nikodo.co.jp/

起伏のある広大な神域を独特の荘厳さで包んでいる、日本で最もすばらしい木である楠の杜に強く印象づけられてしまう……。

イザベラ・L・バード（イギリス、紀行作家）

●〝すばらしい楠と杉の杜、〝神々しいまでに美しい〟――1878年（明治11）11月、神宮を訪れた英国女性の心を動かしたのは、大木の茂る厳かな杜でした。

ヨークシャーの牧師の家に生まれ、当時は珍しい女性旅行家として世界中を旅したイザベラ・L・バード（1831～1904）は、その年5月に来日。文明開化の東京から東北・北海道にいたる北日本の旅を終えると、船で神戸に向かい、京都からは人力車で、奈良を経て5日間かけて参宮街道を伊勢にやってきたのです。

山田に2泊し、外宮、二見浦、朝熊山、内宮と巡った印象が、旅行記『日本奥地紀行』には率直・克明に記されています。

伊勢神宮には、古代のままの詩と形とが今なお保存されている。

ブルーノ・タウト（ドイツ、建築家）

●20世紀を代表する高名な建築家は、神宮の神殿を〝この上もなく簡素明澄、清純で限りなく美しい〟と称賛します。

ベルリンを中心に先駆的な作品を数多く発表したブルーノ・タウト（1880～1938）がナチス・ドイツを逃れ、若い頃から憧れていた日本に亡命のような形で来たのは1933年（昭和8）5月。

来日早々に京都の桂離宮を訪ね、その美を世界に発信したことは有名ですが、10月には神宮を訪れ、神宮の社殿こそ日本建築の源流、と評価しています。

タウトは当時の日独関係から公職が得られず、3年半で離日。トルコのイスタンブールに赴き、そこで没したのでした。

最も強烈な印象は伊勢神宮で受けた。

（世界の聖地といわれるところの神殿5つのなかで）

この伊勢神宮だけは生きた神殿として今も生きた礼拝がなされている。

アンドレ・シュラキ（イスラエル、聖書学者）

●世界の聖地の5つの神殿とはどこでしょうか？ エルサレムの神殿跡、ペルーの山中にあるマチュピチュの神殿、ギリシャのデルフォイ神殿、北京の紫禁城をあげ、これらは「観光客で賑わうが、今は廃墟や博物館だ……」。1989年（平成元）4月に参宮したときの言葉です。

アンドレ・シュラキ（1917～2007）はアルジェリア生まれ。パリ大学で学位を得、エルサレムに移住。旧・新約聖書とコーランをフランス語に完訳し、ユダヤ教・キリスト教・イスラム教を熟知するところから、アラブ諸国でも尊敬を受けました。主著『イスラエル国』『ユダヤ教の歴史』などが知られています。

宇治橋の真ん中からのぼる日の出（冬至のころ）

神宮の美しい自然とそれを維持する人々の態度、神宮の平和的な環境はすばらしいものだと感じた。

ダライ・ラマ14世（チベット・宗教家）

●「世界各地のさまざまな聖地を尊敬と称賛の気持ちで巡礼しているが、伊勢の神宮も日本の神道の聖地としてお参りさせていただいた…」。2003年（平成15）11月、神宮を訪れたチベット仏教の最高指導者の記者会見での言葉です。

チベット北部の農家に生まれたダライ・ラマ（1935～）は、4歳の時に14世と認定され、1940年（昭和15）に即位。中国のチベット侵攻による動乱の後、59年（昭和34）にインドに亡命し、永らくチベット亡命政府の長を務めました。89年（平成元）にはノーベル平和賞を受賞しています。

見よ!!かの伊勢神宮における御建築の森厳きわまり無き巨岩と大樹とによる整化されたる完璧さを。人力の限りをつくしたる、その構成美を。

アントニン・レーモンド（アメリカ、建築家）

●戦前に18年間も在日していた米国建築界の長老は、1953年（昭和28）2月、再び神宮を訪れ、神明造の神殿の美しさをこのように表現しました。

建物の自然さ、明るさ、素直さを評価し、〝世界中で一番美しいだけでなく最もモダーンである〟とも強調しています。

チェコ出身で、プラハで建築を学んだアントニン・レーモンド（1888～1976）は米国に移住し、フランク・ロイド・ライトの助手として1919年（大正8）、帝国ホテル建設の際に来日。その後も留まり、東京女子大学礼拝堂はじめモダニズム建築の作品を数多く残しました。日本人建築家に大きな影響を与えた人物です。

お伊勢さんにて 世界からのメッセージ

文＝てらもと りょうこ

5月には伊勢志摩サミットが開催されます。伊勢神宮も志摩とともに世界中から注目が集まっています。神域の自然、建物、その精神性などについては、これまでも当地を訪れた著名人や専門家らによって語られ、海外にも発信されています。宗教も文化・伝統も異なる人々が、参宮で何に目を留め、何に心を動かされたか――。数々のメッセージは、わたしたち日本人にとって、お伊勢さんの再発見でもあるでしょう。

参考資料『完訳日本奥地紀行4』／神宮司庁『瑞垣』各号

モーターパラグライダーで
空中散歩を楽しみながら撮影を続け、
2015年5月に亡くなられた
松本高正さんから提供していただいた写真でつづる
「空からパチリ!」。今回は鳥羽市のフライトです。

伊勢志摩の鳥人 空からパチリ!

PROFILE

まつもと・たかまさ　1936（昭和11）年生まれ。64歳でパラグライダーに挑戦。その後、モーターパラグライダーに転向した。年に70回以上も空を飛び、「鳥人」の名をほしいままにした。2015年5月20日、志摩市沖を飛行中に不慮の事故で死去した。享年80。

サミット公式ポスターに使用

2016年5月に開かれる伊勢志摩サミットの公式ポスターにメーン会場の賢島（志摩市）の写真（右）が使われ、伊勢志摩国立公園指定70周年のポスターにも親子大橋（南伊勢町）の写真が使われている。

光る海に航跡を残して走る鳥羽湾めぐりの遊覧船。写真上に見えるのが「イルカ島」。

鳥羽湾～中心街～神島、そしてパールロードへ（鳥羽市）

光の海を眼下に 潮騒の島めぐり

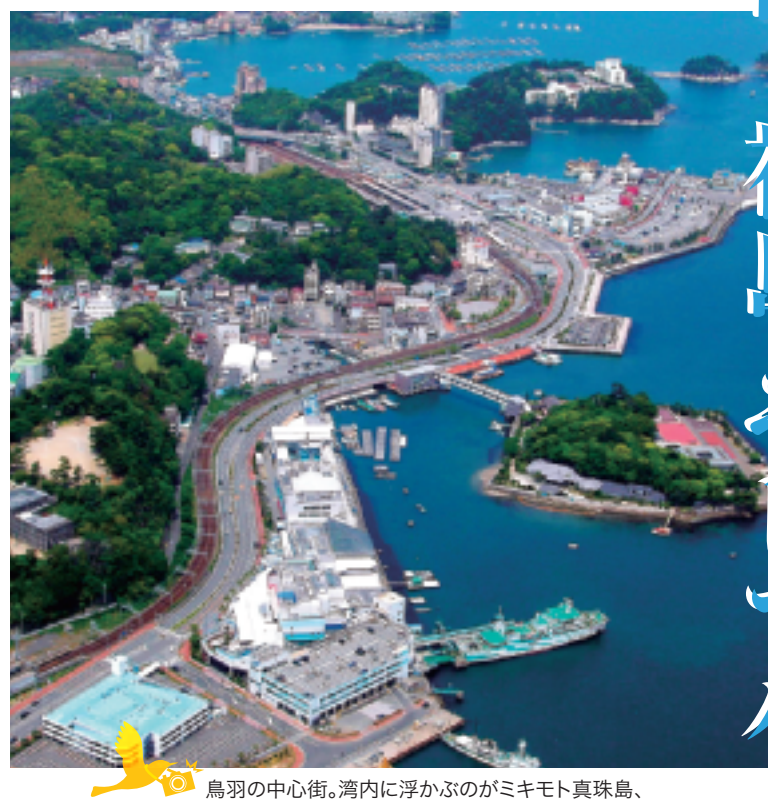
日の光を受け、まばゆいばかりに輝く海。まさに光の海です。光を切り裂くように走る一筋の航跡が鮮烈です。鳥羽湾めぐりの遊覧船は鳥羽観光のハイライト。船は、写真上に見える「イルカ島」から出航してきたばかりです。美しい島々と軽やかなエンジン音、船内のアナウンスの三重奏が、ワクワク感を増幅します。

少し南に飛ぶと、眼下に鳥羽駅と佐田浜港。鳥羽の玄関口です。湾の曲線に沿って近鉄志摩線が走り、湾内にミキモト真珠島が浮かび、沿岸には鳥羽水族館や伊勢湾フェリー乗り場。ホテルや旅館も林立し、鳥羽を訪れたら誰もが歩く観光エリアです。

東に向きを変えて海上を飛ぶと、離島が次々と。目と鼻の先にあるのが坂手島、さらに進むと左に答志島、右には菅島が見えます。鳥羽湾は波穏やか。波が少し高くなるのが伊勢湾口の神島が近づいたあたり。三島由紀夫の小説『潮騒』の舞台です。港の近くに集落があり、島の頂には神島灯台も望めます。

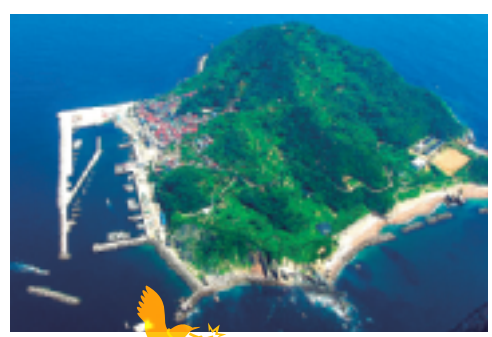
西南に向きを変え、再び本土上空へ。海岸線に沿って走るのがパールロード。麻生（おう）の浦大橋の優雅な姿が見えてきます。海上に浮かぶのは牡蠣の養殖いかだ。冬の味覚「浦村かき」を育む豊かな海です。

（撮影・松本高正さん　文・安藤正雄）



鳥羽の中心街。湾内に浮かぶのがミキモト真珠島、対岸に鳥羽水族館と伊勢湾フェリー乗り場。鳥羽きっての観光エリアだ。

パールロードに架かる麻生の浦大橋。海上には牡蠣の養殖いかだが浮かぶ。



潮騒が聞こえてきそうな神島。島の頂には神島灯台が白く点のように見える。

三ケ所(的矢湾)に芽吹きのアオサを訪ねる

いぬい・じゅんこ
旅の雑誌「伊勢志摩」創刊に参画。編集長時代に、『真珠王ものがたり』『お伊勢さんの遷宮』『宇治橋ものがたり』『三重の自然を歩こう』など、三重県全域をフィールドに数多くの単行本を手掛ける。顧問を経てエッセイストに。海外体験エッセイ『目からウロコがほろほろり』。

撮影＝溝口照正（アンプレ）

摘み菜のような若緑。立ちのぼる磯の香。
食欲そそる味噌汁の具が透明な潮の中で、ゆら〜り、ゆらり。

早春の志摩をドライブして見逃せないのは、入り江に広がる若草色のカーペット、アオサ養殖の風景です。

アオサの味噌汁、一度食べるとファンになってしまう方、多いのではないでしょうか。爽やかな磯の香りが、寝ぼけた頭脳をしゃっきりと目覚めさせてくれるのです。

初冬に始まる収穫のようすをこの目で見たいもの、と志摩の海辺を訪ねました。

懐深い的矢湾がきゅっとくびれる岬にある集落、志摩市磯部町三ケ所。ここは、丁寧なアオサづくりで評判のこぢんまりとした漁業の町です。

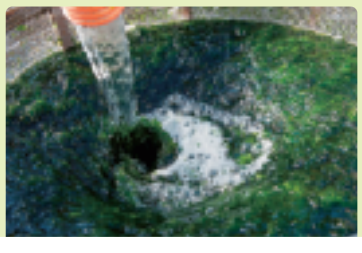
的矢湾といえば、全国ブランドのカキをはじめ真珠の養殖筏も浮かぶ波静かな入り江です。こういう環境なら良質の海草が育つのもうなづけます。

的矢湾で漁をする船やカキ筏をぬって走る県道船。小中学生や年寄りが常連客だ。

アオサ漁期の初冬から春にかけて、海上の寒さは油断できません。わたしはロシアのマトリョーシカ人形さながらに着ぶくれて三ケ所の港へ——。潮時に合わせる海の仕事は待ったなしなのです。

朝8時半、東進也さん(59)美代子さん(56)夫婦の仕事開始に合わせ、アオサ“畑”の広がる岸辺へ小舟で急ぎました。

なんというみずみずしさ！養殖網にみっしり芽吹いたアオサが透き通った潮の中でゆらゆら揺れています。


大きな洗濯機でアオサを洗う。食用のアオサはヒトエグサ科の海藻。

全国でアオサ生産日本一は三重県。その主産地、志摩市の「あおさプロジェクト」は質の向上、料理法も、と元気な取り組みが評判をよんでいる。

東さんたちは寒さ何のその、ノリ粗朶からはずしたアオサの網を舟上へグルグル巻きあげてしまうと、港の仕事場へ引き返します。アオサを網からはずし、桶いっぱいに盛り上げると、今度は電動の洗い機を回転させ、海水を注入しながら洗い上げ、脱水へ——。実に息の合った仕事ぶりです。お二人は、牡蠣(岩牡蠣・冬牡蠣)の養殖や海女(海士)漁でもタッグを組むパートナーと聞いて、な〜るほどと合点がいきます。

乾燥室で働く東進也さん(上)。箱詰めをする美代子さん(下)は、帽子から靴下まで着替えて、衛生に気を配る。

アオサ市は、新春の初セリから8回開かれるとのこと。そこへ出荷するには、水分18%以下まで乾燥させなければなりません。東さんの乾燥場は小高い丘の上。そこへ入ったとたん、ふぁ〜っと濃いアオサの香りに全身が包まれました。不思議なことにアオサは濡れているときにはほとんど香りを放たないのに、乾きはじめると香りが立つのです。

「昔は天日で干したものですが、ホコリや異物の混入を避けるため、今はもっぱら乾燥機です」と進也さん。

どの工程でも、異物混入のないよう目を光らす美代子さんは、出荷箱詰の部屋へは、清潔な帽子と上衣に着替えて入室する漁協の決まりを厳守。その細やかな心使いも、三ケ所アオサの評判を良くしているのがよくわかります。

東 美代子さんのおすすめレシピ

＊アオサの味噌汁
だし汁にミソを溶き、熱くなったところでアオサをほぐし入れて仕上げる。

＊アオサのサラダ
アオサをもどし、よく水切りし、好みの生野菜を加え、ドレッシングであえる。

＊アオサの天ぷら
ヤマトイモをすりおろし、アオサ、粉と混ぜて揚げる。

●3月以降、三ケ所支所で販売［アオサ1袋(50g) 360円(税込み)］

その昔、この懐深い入り江は、江戸と上方を往き来する千石船の風待ち、日和待ち港でもあったとか。目の前に浮かぶ渡鹿野島や対岸の的矢には船乗りたちを常連とする船宿のにぎわいがあったといいます。

それにしても、ここ三ケ所の静けさ、美しさは、無類といえるでしょう。

氏神さまの阿津摩里崎神社を囲むように肩を寄せ合う集落には、コンビニ、自販機の類いは目につかず、かえってほっとした気分にさせてくれます。

ふと、船の発進する気配にふりむくと、県道に代わる“県道船”が対岸へ向かうところ。学童や病院通いの年寄りを無料で運ぶというこの定期船にも、また心なごまされたのでした。

古文書によると、古くは伊勢神宮の別宮・伊雑宮の神領。江戸時代には鳥羽藩のもと、沿岸漁業が盛んで、千石船の遭難救助にもあたった。写真(下)氏神の阿津摩里崎神社。

アクセス
近鉄志摩線穴川駅下車、車で15分
車ではパールロード・県道61号線坂崎交差点より約7分

取材協力　**鳥羽磯部漁協三ケ所支所**
志摩市磯部町三ケ所 433-2
電話：0599-57-2007

年末年始のご挨拶に
伊勢志摩の味はいかがでしょうか。

あおさの上品な海の香り

伊勢志摩 あおさ醤油
定価 500円(税別)

的矢かきのうま味たっぷりトリオ

・的矢かきのぽん酢 ・的矢かきの白だし
・的矢かきのうま醤油　定価 500円(税別)

伊勢の醤油屋 ミエマン醤油
合資会社 西村商店　ミエマン　検索
〒519-0415 度会郡玉城町田丸244
TEL 0596・58・2225　FAX 0596・58・6223

あばばいっ検定
（南伊勢学検定試験）
申し込み受付中！
試験日　平成28年2月20日(土)
● 子ども検定　南伊勢町在住の小学生のみ　4年生〜6年生
● 大人検定（初級編）
対象 中学1年〜大人
受験料 中高生無料、大人 1,000円（税込）
会場（予定） 南勢中学校（船越）、南島中学校（東宮）
定員 各会場 50名　定員になり次第受付終了
試験『あばばいっ南伊勢』より出題

南伊勢学検定テキストブック
好評発売中！
定価 1,000円＋税
県内の主要書店他で販売
Amazonでも購入できます

申し込み・お問い合わせ／南伊勢町商工会　TEL 0599・66・0054
〒516-0101 度会郡南伊勢町五ヶ所浦 988-78

伊勢志摩エコツーリズム
ガイドさんのおすすめ体験 Vol.3

古き良き鳥羽の町と人情にふれるまち歩き

鳥羽といえば、真珠島、水族館、離島、新鮮な海の幸が有名ですが、魅力はそれだけではありません。今回は、港町・鳥羽の歴史、地元の人の生活を感じるまち歩きです。

取材・文＝中川絵美子
撮影＝神谷 潔

四方を海に囲まれた鳥羽城

スタートは近鉄・JR鳥羽駅。駅から3分ほどの距離に「鳥羽市歴史文化ガイドセンター」があります。ボランティアガイドが常駐しているので、観光情報や地図はここで手に入れましょう。

ボランティアガイドセンターの向いに移築された鳥羽ゆかりの詩人・伊良子清白の住居は見学自由。

まずは、センターにほど近い伊良子清白の住居を見学し、かつて鳥羽城があった城山公園へ。案内役は、ボランティアガイドの近藤宣二さんです。鳥羽城は、織田信長のもとで水軍の将として活躍した九鬼嘉隆（くきよしたか）が文禄年間（1592～1596）に築いた城。水軍の基地に適した泊浦（とまりのうら）（鳥羽）に自然の入り江を利用して築城され、海側に大手門を配し、町がある西側に堀をめぐらせるなど四方を海に守り固めた「海城」でした。現在は、かつての外堀（妙慶川（みょうけいがわ））に沿って遊歩道が整備されています。

「鳥羽城の壁は、内陸側は白、海側は黒の二色だったそうですよ。城壁に光が反射して漁に影響が出ないようにとのことです」と近藤さん。標高40㍍の本丸跡からは、鳥羽湾に浮かぶ離島がよく眺められました。

時間が許せば、平成27年10月に遷宮を終えたばかりの賀多神社、九鬼嘉隆が建立した九鬼家の菩提寺・常安寺（じょうあんじ）など、ゆかりの史跡を訪れるのもおすすめです。常安寺への道は、かつての花街。遊郭跡や「鳥羽みなとまち文学館」などがあり、古くて新しい鳥羽に出会うことができます。

外堀に沿って、歴史を感じる土塀が残る。「かつての武家屋敷の跡ですかねえ」と近藤さん。

城跡の石垣を再現し、整備された「三の丸広場」。城山の本丸跡からは鳥羽湾が一望。

「かどや」の名は道路の角に立っていたことから。明治以降は薬舗を営んでいた。

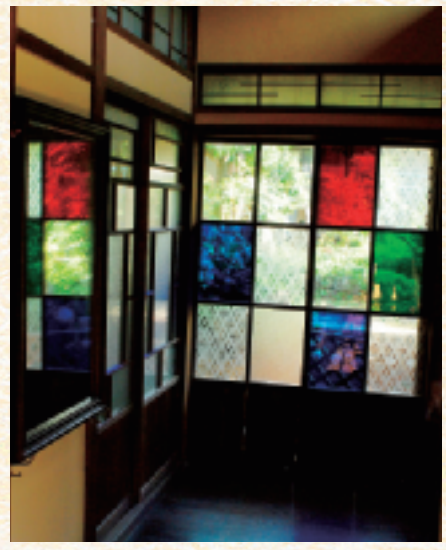
素顔の鳥羽に出会う「なかまち」

城山を降りたら、旧鳥羽街道の錦町通りを南へ進みます。このあたりは、昭和30年代には「鳥羽の台所」と呼ばれ、地元の人の生活に必要なものが全て揃う商店街がありました。現在、高齢化による空き家が目立ちますが、近年、若い人を中心に空き家をリノベーションするなど新しい動きが生まれています。その中心メンバーが「鳥羽なかまち会」の坂田さや香さん（38）と遠藤美和さん（45）です。「観光地の華やかさはありませんが、どこか懐かしい街並みや、個性的な店主とのふれあいなど、“ふだん着の鳥羽”に出会える魅力があります」と坂田さん。その魅力を

坂田さん（左）と遠藤さん（右）。「鳥羽なかまち会」は「かどや」の国の有形文化財指定をきっかけに結成した。

広げ、街を活気づけたいと、旧市街地の中之郷～赤崎神社までに店舗を構える事業者ら14人に呼びかけ、平成26年に「鳥羽なかまち会」を結成しました。

まず訪れたいのは国の有形文化財に指定されている「鳥羽大庄屋かどや」。鳥羽随一の財産家で、江戸時代に庄屋の中でも代表格であった大庄屋をつとめた廣野家を修復した建物です。文政8年（1825）竣工で、明治に増改築しており、ステンドガラス風の色ガラスなど当時のハイカラ風を取り入れた内装が瀟洒（しょうしゃ）な雰囲気を醸しています。中を案内してくれるのは、



説明してくれた廣野さん。色ガラスのほか、欄間や床の間にも意匠が凝らされている。全国に数台しかない長尾オルガンや、100年以上前の民具もきれいな状態で残されている。

11代目当主の廣野克子さん。「地元の人や観光客など、人と人をつなぐ交流拠点にしたい」と廣野さん。地元の子供向けの寺子屋、季節の展示など毎月、趣向を凝らした企画を行っています。

「かどや」を出たら、赤崎神社を目指して歩きましょう。道沿いには、地元のソウルフード・ホルモン焼そばのおいしい店や、地元の銘酒を扱う酒屋、燻製を手作

世古（細い路地）を通り、港町の暮らしの匂いを感じながら歩くのも楽しい。

真珠のふるさとから
生まれたお土産

天然パールシェルカルシウム入りの
味なマドレーヌ。

ブランカ
Blanca

鳥羽本店 鳥羽市鳥羽3-15-3 鳥羽市役所前
10:00～18:00 年中無休
TEL 0599-25-5999

http://www.blanca.co.jp/

県内のイオン・スーパー・近鉄駅売店他でお求めください。

私の旅行スタイル、ふるさと納税。

鳥羽市ふるさと納税　検索

鳥羽の旅の情報は
http://www.toba.gr.jp

鳥羽市観光協会
〒517-0022 鳥羽市大明東町1-7
TEL 0599-25-3019 FAX 0599-25-6358

村上光男さんの陶房は、鳥羽で唯一陶芸が体験できる。

西念寺では月に一度写経体験を行っている(要予約)。

指文字アート体験ができるアトリエカフェ・プリンクM。

りする店などが点在しています。世古(路地)を入ると、九鬼家後に鳥羽藩主をつとめた内藤家の菩提寺・西念寺。築100年の蔵を改装したアートカフェ、陶芸体験のできる陶房などもあり、細い路地を探検気分で歩くのも楽しいエリアです。

終点は、伊勢神宮125社のひとつ「赤崎神社」、小高い丘の上に鎮座しています。荒崎姫(あらさきひめ)神という女神をおまつりしています。毎年6月22日の例祭・赤崎祭は、別名「ゆかた祭」と言われ、ゆかた姿のたくさんの人でにぎわいます。

また2カ月に1回は「なかまちマーケット」を開催。各店がその日だけのメニューを用意しています。

地元の人とのふれあいは、旅の醍醐味のひとつ。有名な観光地スポットだけでなく、素顔の鳥羽に出会いに、歩いてみてはいかがでしょうか。

なかまちのパワースポット・赤崎神社。伊勢神宮に奉納する御贄の神様だ。

2カ月に1回行われる「なかまちマーケット」。各店舗が提供する、この日しか味わえない限定メニューが人気。

なかまちで出会った人たち

糀屋 濱口さゑ子さん
大正期創業の老舗豆腐店。豆乳ソフトクリームがおすすめ。
TEL:0599-25-2411

中西酒店 中西 功さん
日本酒好きの店主のこだわりのお酒が揃う店。試飲もOK!
TEL:0599-25-2235

笹月 山田あけみさん
地元の人の御用達。「昭和の母さんの味」が味わえる定食屋。
TEL:0599-25-4725

松井酒店 松井保明さん
冬季は地元の銘酒「鉾杉」「八兵衛」の酒粕も扱っています。
TEL:0599-25-2435

海童工房魚寅 杉田公司さん
燻製は、市場で売れない魚介を加工して販売したのがはじまりです。
TEL:0599-26-4000

鳥羽駅～なかまちで買えるおみやげリスト

「イヅミ」のトートバッグ
なかまちにあるタオル問屋「イヅミ」が企画したオリジナルの鳥羽をイメージしたトートバック。「プリンクM」などで購入可。
TEL:0599-25-3435

「丸佐商店」のたまり・さいみそ
明治創業の老舗による「たまり」と「さいみそ」。「さいみそ」は自家製の金山寺みそ。TEL:0599-25-2040

「海童工房魚寅」の牡蠣のオリーブオイル漬
鳥羽・浦村の牡蠣を燻製してからオリーブオイルに漬け込んだ芳醇な逸品。ほか、旬の魚介の手作りの燻製も人気。

「ブランカ」のシェル・レーヌ
県産の小麦粉、地元農場の鶏卵、真珠貝からつくられた天然のカルシウムを使用した洋菓子。20年以上地元でも愛される銘菓だ。TEL:0599-25-5999

「豚捨」の松阪牛
鳥羽市街地で唯一の精肉店が提供するこだわりの松阪牛。地元の人には松阪肉入りハンバーグやコロッケなどが人気。
TEL:0599-26-4529

お問い合わせ

■鳥羽ボランティアガイドの会
九鬼嘉隆公400年(1999)をきかっけに生まれた地元の人によるボランティアガイド。鳥羽の街中をめぐる1時間、2時間、3時間の基本コースのほか、離島などを訪れるオプションなど希望に応じたガイドをしてくれる。
TEL:0599-25-8255

■鳥羽なかまち会
TEL:0599-25-8686
(鳥羽大庄屋かどや内)

■大庄屋かどや
鳥羽市鳥羽4-3-24
TEL:0599-25-8686

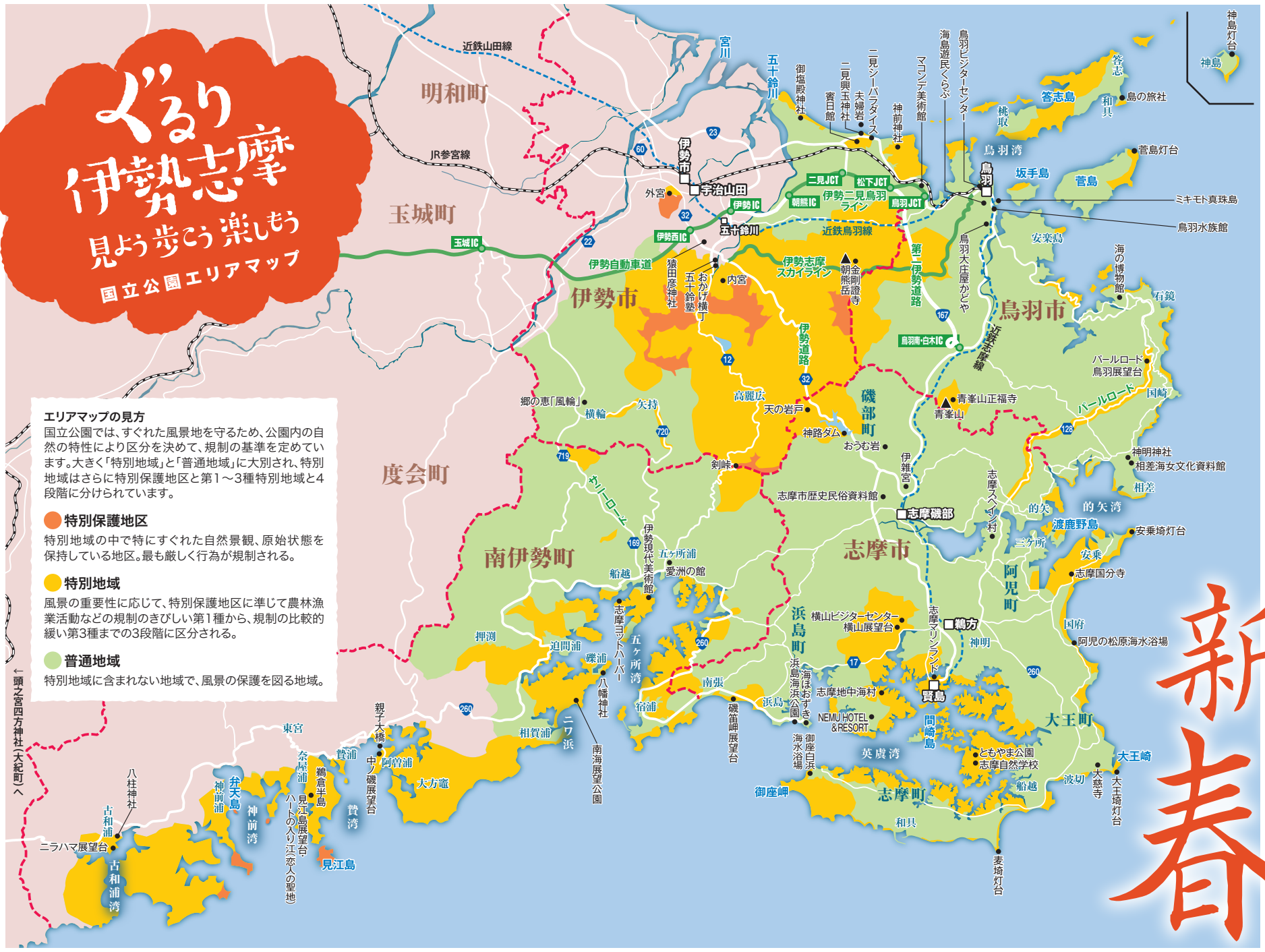
なかまち歩きのお供に!
「鳥羽なかまち寄り道MAP」市内の観光施設などで配布中

お伊勢さん菓子博 2017

テーマ お菓子がつなぐ「おもてなし」を世界へ

開催期間 平成29年4月21日(金)～5月14日(日)
会 場 三重県営サンアリーナ及びその周辺(伊勢市)
シンボル展示／工芸菓子展示／全国のお菓子の販売／フードコート

お問い合せ 第27回全国菓子大博覧会・三重実行委員会事務局
〒516-8566 伊勢市勢田町628番地2 三重県伊勢庁舎
TEL 0596・63・5489 FAX 0596・63・8527
http://www.kashihaku-mie.jp



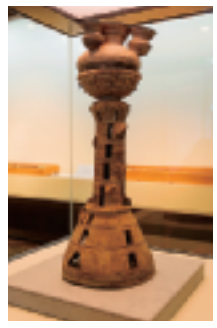
編集部のおすすめ!!情報

●神宮徴古館がリニューアル

伊勢神宮の博物館「神宮徴古館」が耐震工事を終え、平成27年10月31日にリニューアルオープンしました。今回の改装では、入館口を本館中央に変更しました。

展示では、同25年秋の遷宮で解体された、「日別朝夕大御饌祭」を行う外宮の御饌殿が移設・復元されています。また遷宮ごとに新調される御装束神宝の展示では、約40点の撤下品が初公開されており、日本伝統の工芸の技を楽しみながら神宮への理解が深められる内容になっています。特集展示は、今回は太刀をテーマに「玉纏御太刀」など9振が公開されています。2階では第62回式年遷宮の祭事と行事を描いた水谷桑丘氏（桑名市）と水野一昭氏（名古屋市）の記録絵画32点が展示されています（28年9月まで）。

別館第1室では5世紀頃福岡市羽根戸遺跡から出土の須恵器・据台付子持壺（重文）をはじめ国の重要文化財が順次公開展示されます。


据台付子持壺

復元された御饌殿の一部。

玉纏御太刀

神宮徴古館
時 9時～16時30分
休 木曜、12/29～31
料 大人500円、小・中学生100円
所 伊勢市神田久志本町1754-1
TEL 0596-22-1700

●恋人の聖地に「誓いの鐘」を設置

「恋人の聖地」に認定されている南伊勢町の観光スポット「ハートの入り江」（かさらぎ池）が見える見江島展望台に、「誓いの鐘」が設置されました。

モニュメントは高さ4.5メートルで中央部に鐘を取り付け、2つのハートで男女を表現しています。

展望台では名前やメッセージを書いたハート型の鍵（愛鍵）を掛けることもできるので、恋人の聖地を訪れ、永遠の愛を誓ってみては。

○ハート型の鍵（愛鍵）は1080円（税込）で南伊勢町観光協会などで販売。
所 南伊勢町道行竈
問 南伊勢町観光商工課
TEL 0599-66-1501

●南伊勢町おいないさキャンペーンを開催

南伊勢町内13軒の宿泊施設で平成28年2月29日まで、新鮮な海の幸が満喫できる宿泊プランが提供されています。

伊勢エビ1尾付き宿泊プランは1泊2食9900円、食事のみ6600円（税別）。伊勢エビの料理方法は「お造り」と「姿焼き」から選べます。

追加料金でカキ料理や各施設のオリジナル海鮮鍋も味わえます。

○カキ料理は1月15日～2月29日まで
問 南伊勢町観光協会
TEL 0599-66-1717

季節のまつり

12月

おかげ横丁行く年来る年
時 12/31(木) 23:00～
所 伊勢市、おかげ横丁内「太鼓櫓」一帯
問 おかげ横丁総合案内
TEL 0596-23-8838
○「笑う門には福来る」をテーマに大晦日から元旦にかけておかげ横丁を盛り上げるカウントダウン。

ゲーター祭
時 12/31(木)宵～1/1(金・祝) 未明
所 鳥羽市神島町、八代神社
問 鳥羽市観光課　TEL 0599-25-1157
○太陽をかたどった直径2mのアワ(輪)を島中の男たちが竹で突き上げ大漁満足、家内安全などを祈る。

1月

朝熊山初日の出汁の振る舞い
時 1/1(金・祝) 7:00～
所 伊勢市、朝熊山頂展望台
問 三重県観光開発・伊勢営業部
TEL 059-226-6752
○初日の出遙拝の来頂者(先着1000名)に「朝熊山初日の出汁」を振る舞う。伊勢志摩スカイラインの通行料が必要。

三番叟
時 1/2(土) 14:00～(30分程度)
所 志摩市阿児町、ニワの浜
問 安乗神社　TEL 0599-47-3423
○村の航海安全・大漁満足を祈願する漁民信仰の神の使いとして伝えられ、約400年の歴史を持つ伝統芸能。

ひっぽろ神事
時 1/2(土) 14:00～22:00
所 志摩市阿児町立神、宇気比神社
問 宇気比神社　TEL 0599-45-3565
○立神宇気比神社の獅子舞行事を、通称ひっぽろ神事という。一年の豊作を祈願する神事。17時頃から盛り上がり、21時頃にクライマックスをむかえる。

弓立神事
時 1/3(日) 14:00～16:00
所 鳥羽市安楽島町、満留山神社安楽島舞台裏
問 鳥羽市観光課　TEL 0599-25-1157
○大漁祈願と無病息災を祈願。矢が当たると「アターリー」、外れると「スコイリー」と見物人がはやしたてる。

相差獅子舞
時 1/5(火) 7:00～20:00頃
所 鳥羽市、相差町内
問 鳥羽市観光課　TEL 0599-25-1157
○天狗と獅子が家内安全・繁栄を願い早朝から町を練り歩く。昼は漁協前、夜は神明神社で「練り込み」が舞われる。

新春郷土芸能披露
時 1月初旬　鏡開き、ぜんざいのお振る舞い 1/11(月・祝) 11:00～
所 伊勢市、おかげ横丁一帯
問 おかげ横丁総合案内
TEL 0596-23-8838
○新春にふさわしい縁起の良い郷土芸能を披露。1/11には太鼓櫓周辺で鏡餅を鏡開きし、お客様にぜんざいが振る舞われる。

安乗神社 注連切り神事
時 1/10(日) 14:00～16:00頃
所 志摩市阿児町、安乗神社
問 安乗神社　TEL 0599-47-3423
○大蛇に見立てた2本の大注連縄をカヨウと呼ばれる若者が刀で断ち切り、その太刀数によって一年の豊凶が占われる。

湯立神事
時 1/14(木)
所 伊勢市二見町、栄野神社
問 二見興玉神社　TEL 0596-43-2020
○境内に大釜を置いて湯を沸かし、煮立った湯にくま笹を入れ氏子や参拝者にその湯の滴を振り掛け身を清めて、無病息災を願う。

弓取り
時 1/16(土) 7:00～
※メインの弓打ちは14:00～15:30頃
所 鳥羽市菅島町、菅島神社
問 鳥羽市観光課　TEL 0599-25-1157
○大漁祈願の祭り。6人の弓子が3人ずつ3回、的に矢を射る。撃ち終えた的の黒い紙片を分け合い家の神棚にお供えする。

御座爪切不動尊祭
時 1/16(土) 11:00～15:00
所 志摩市志摩町、御座爪切不動尊
問 志摩市観光協会　TEL 0599-46-0570
○弘法大師が自然石に自らの爪で刻んだと言われる不動明王がまつられている。10:00～15:00にはイベントも行われる。

御的神事
時 1/17(日)(予定) 10:30頃～
所 南伊勢町、八柱神社、前浜
問 贊浦区長　TEL 090-4856-3794
○大漁を祈願する神事。八柱神社を参拝後、前浜にて3名の当屋番が弓引き神事を行う。

初えびす
時 1/20(水) 13:00～
所 志摩市浜島町、恵比寿神社
問 志摩市観光協会　TEL 0599-46-0570
○漁業従事者らが恵比寿の神を中心にして南の方を向き、3回の初笑い神事を行う。

節分の市
時 1/23(土)～2/3(水)10:00～17:00
所 伊勢市、おかげ横丁一帯
問 おかげ横丁総合案内
TEL 0596-23-8838
○節分に「よい一年になりますように」と願いを込めて縁起の良い様々な催しを行う。

2月

おひなさまめぐりin二見
時 2/4(木)～3/6(日)
所 伊勢市二見町、夫婦岩表参道を中心にした付近一帯
問 二見浦観光案内所　TEL 0596-43-2331
○夫婦岩表参道を中心にした付近一帯に沢山の雛人形が並ぶ。恒例のスタンプラリーや伊勢志摩サミットにちなんだ雛人形の展示もある。

船越の獅子舞
時 2/14(日) 12:00～16:00
所 南伊勢町、船越公民館広場
問 船越区長　TEL 090-8952-3600
○安全祈願や悪魔払いの行事。日本刀をくわえた獅子頭を振るわせながらダイナミックに舞う。

浦村カキの国まつり
時 2/20(土)
所 鳥羽市浦村町、海の博物館
問 鳥羽磯部漁協 浦村支所
TEL 0599-32-5002
○牡蠣を使用した飲食ブースやステージイベントなどがあり、浦村牡蠣をたっぷり堪能できる。雨天中止。

神祭・八幡祭
時 2/20(土) 13:00～、21(日) 10:00～、22(月) 13:00～
所 鳥羽市答志町、八幡神社
所 鳥羽市観光課　TEL 0599-25-1157
○消炭とフノリで練った墨を塗った「お的」を担いで坂を駆け上がると、町民が次々と墨を奪い合う。弓引き神事は2/21に行われる。

汗かき地蔵祭
時 2/24(水) 9:00～16:00
所 志摩市大王町、堂の山薬師堂
問 堂の山薬師堂　TEL 0599-72-3174
○汗かき地蔵が吉事には白い汗、凶事には黒い汗をかくという言い伝えによる祭りが早朝から夕方まで行われる。

御船祭り
時 2/25(木) 6:00～15:00
所 鳥羽市松尾町、青峯山正福寺
問 鳥羽市観光課　TEL 0599-25-1157
○全国の漁業関係者から奉納された大漁旗が境内に立ち並び、露店もでて多くの参拝者で賑わう。

アート・企画展

※開館時間、休館日、入場料等は各施設へお問い合わせください

五十鈴蔵
所 伊勢市宇治中之切町26 赤福本店・五十鈴茶屋本店横
TEL 0596-22-2154(株式会社赤福)
「餅街道ものがたり展」
期 開催中～平成29年3月末頃(予定)

賓日館
所 伊勢市二見町茶屋566-2
TEL 0596-43-2003
「お抹茶ふるまい」
期 1/2(土) 10:00～16:00
○新年の設えをした賓日館で行う毎年恒例のお抹茶の振るまい。
「桂文我新春落語会」
期 1/12(火)
○新年の初笑いはじっくり聴かせてくれる古典派の文我落語でお楽しみに。チケット申し込みは賓日館事務局まで。
※「おひなさまめぐりin二見」開催期間中(2/4(木)～3/6(日))は、土日祝に手づくり雛体験、お抹茶ふるまい等のイベントを開催する。

鳥羽水族館
所 鳥羽市鳥羽3丁目3-6
TEL 0599-25-2555
「おせちになっちゃう生きものたち＋餅ふるまい」
期 12/30(水)～1/7(木)
○おせち料理に使われる魚介類を集めて「おせち水槽」として展示紹介。正月3日間はお餅の振る舞いもある。(人数限定)

ミキモト真珠島　真珠博物館
所 鳥羽市鳥羽1-7-1
TEL 0599-25-2028
企画展「ブライダルティアラ ―進化する憧れのかたち―」
期 開催中～3/27(日)

鳥羽大庄屋かどや
所 鳥羽市鳥羽4丁目3-24
TEL 0599-25-8686
「南部美智代　古布人形展 ～ほのぼの日本の結婚」
期 開催中～12月25日(金)火曜休館
○昔の日本の結婚式を和服の古着で作った人形たちで再現。

伊勢現代美術館
所 度会郡南伊勢町五ケ所浦102-8
TEL 0599-66-1138
「鈴木幸永展」
時 1/15(金)～2/22(月)

体験・エコツアー

五十鈴塾
所 伊勢市宇治浦田1丁目5-3
TEL 0596-20-8251
伊勢神宮と東大寺
期 2/10(水) 13:30～15:00
所 伊勢市、五十鈴塾右王舎
料 会員800円／ビジター1300円
○東大寺は長い間にいろいろな災難があり、その再興に携わった僧重源が何度も神宮に参詣読経してきた。そのわけを神宮司庁広報室の音羽悟氏が語る。

海島遊民くらぶ
所 鳥羽市鳥羽一丁目4-53
TEL 0599-28-0001
ワカメ刈り♪と採れたてワカメしゃぶしゃぶランチツアー
時 12/25(金)～3月下旬
所 鳥羽市、鳥羽湾　料 7000円
○船の上からでワカメを刈り取り、刈りたてワカメのしゃぶしゃぶと、地元の魚のヅケとメカブ丼のランチを味わうプラン。

昔ながらのひっかけ漁体験 ～ナマコ・サザエをひっかけよう～
時 12/20(日)～2/20(土) 10:00～
所 鳥羽市、鳥羽湾　料 5000円
○船の上から箱メガネを使って海底のナマコやサザエを探して竿を伸ばして引っかける。獲ったナマコやサザエは持ち帰れる。
※詳細は海島遊民くらぶへお問い合わせください。

島の旅社
所 鳥羽市答志町943
TEL 0599-37-3339
島遺産『桃こまち』海士小屋牡蠣プラン
時 1/10(日)・16(土)・17(日)・23(土)・24(日)・30(土)・31(日)・2/6(土)・7(日)・11(木・祝)
料 4500円
○桃取の牡蠣は「桃こまち」と呼ばれるあまい牡蠣。海女の手で焼かれた海のミルク・桃こまちを味わうプラン。
※要事前申し込み。詳細は島の旅社へお問い合わせください。

海の博物館
所 鳥羽市浦村町大吉1731-68
TEL 0599-32-6006
旬の浦村牡蠣を味わう ～カキむき体験と簡単カキ料理
時 1/17(日)・31(日)、2/14(日)、3/6(日) 11:00～14:00
所 鳥羽市、海の博物館　料 1500円
○カキ養殖場を見学し養殖方法を学ぶ。自分たちで取り出したカキの身を使ってみそ汁などを作り、旬の「浦村かき」を味わう。小学生以上が対象。要事前予約。

志摩自然学校
所 志摩市大王町波切2199
TEL 0599-72-1733
NWWA®ウォーターボール®de自然体験
時 通年体験可能 (7、8、9月は酷暑のため日中の体験を中止し、夕方のみ実施)
所 志摩市大王町、自然学校近隣海岸
料 大人5400円、小人4320円 (カヤック体験またはデコフレーム作りとのセット料金)
○直径2.5mのビニール製のボールの中に入り、動力船に牽引されて浮遊体験を楽しめる。

横山ビジターセンター
時 志摩市阿児町鵜方875-24
所 0599-44-0567
オシドリの観察会
時 1/23(土) 13:00～15:00
所 志摩市磯部町、旧ドライブイン千木前
竹でつくろう
時 2/6(土) 13:30～15:30
所 志摩市阿児町、創造の森横山
志摩の海水で塩を作ろう
時 2/20(土) 10:00～12:00
所 志摩市大王町、ともやまキャンプ場 チムニーホール
冬の野鳥観察会
時 2/27(土) 10:00～12:00
所 伊勢市、みどり保育園前
※料金は、各イベント共通　大人200円、小人100円。
※集合場所はイベントによって異なるため、横山ビジターセンターへお問い合わせください。

地元の市

伊勢のだいどこ仕舞市
時 12/27(日) 10:00～14:00
所 伊勢市、伊勢河崎商人館周辺と河崎の町並み
問 伊勢河崎商人館　TEL 0596-22-4810
○新鮮な野菜や干物など台所に関連した品揃えの市。新年に向けたしめ縄やお正月用品の販売もある。

御食つ国年末海族市
時 12/23(水・祝)～12/27(日) 9:00～14:30
所 志摩市大王町、波切漁港
問 志摩市観光協会　TEL 0599-46-0570
○新鮮な魚介類や農作物をはじめ各種干物や真珠用品まで、伊勢志摩のうまいもんが大集合！ステージや抽選会もある。

五ヶ所湾Sun!3!サンデー! ふれあい市
時 12/20(日)、1/17(日)、2/21(日)、9:00～14:00
所 南伊勢町、町民文化会館駐車場
問 ふれあい市の会(南伊勢町観光協会内)
TEL 0599-66-1717
○新鮮で安心安全な地場産品を販売する青空市。12/20は「サニー市in南伊勢町」との合同市となる。「未来に残したいふるさとの味体験」として2/21には伊勢エビの味噌汁振る舞い(100食限定)予定。

南伊勢町歳末物産市
時 12/27(日) 10:00～15:00
所 南伊勢町、町民文化会館北側町道
問 南伊勢町商工会　TEL 0599-66-0054
○魚介類やみかん等自慢の海幸・山幸の即売会。2500円以上お買い上げの方先着500名全国送料無料は大好評。

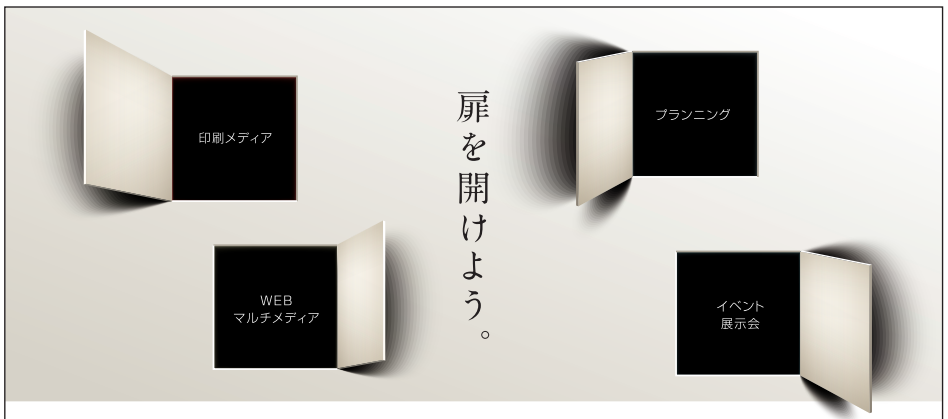
伊勢神宮の年末年始

毎年冬至(今年は12月22日)前後の1カ月間に内宮宇治橋前の大鳥居の中央から朝日が昇る。

神宮神域では大晦日から元旦にかけて大小のかがり火が焚かれ、神楽殿においては夜通し途切れなく神楽が奉納される。

各団体による「年越し餅」が大晦日の夜11時頃から元旦にかけて、「伊勢茶」は大晦日夜から3日まで、両宮で振る舞われる。外宮では、2～3日に「昆布茶」が、内宮では大晦日～7日まで「甘酒」の振る舞いもある。

※データは、11/15現在。まつり・イベントは主催者側の都合により、変更になる場合があります。お出かけの際は、あらかじめ電話でご確認ください。



伝える喜び、これからも
新日本工業株式会社
本社／松阪市広陽町41-1　TEL 0598-20-2880(代)　事業所／東京・大阪・三重・名古屋・福岡
［URL］http://www.shin-nihon.co.jp

伊勢志摩サミット開催記念
2016年版　伊勢講暦
好評発売中
テーマ「伊勢からのメッセージ」
伊勢神宮を訪れた外国の著名人(アンドレ・マルロー 他5人)が残したメッセージを、神域の美しい写真と共に紹介します。

定　価／1部　648円(税込)
送付の場合　1部／1,248円(送料・紙筒代込み)
2部／1,896円(送料・紙筒代込み)
※3部以上はお問い合わせください。
販　売／三重県の主な書店、Amazonでお求めください。
申し込み／郵便振替用紙(郵便局)にご記入の上、お振り込みください。
口座番号　00820－2－4239
加入者名　伊勢文化舎
発行／伊勢文化舎　TEL 0596・23・5166　FAX 0596・23・5241　URL http://www.isebito.com/

お知らせ

伊勢志摩国立公園指定70周年記念プレイベント

“U30シンポジウム”で若者たちが発表

地域資源を活かしたビジネスや奉仕活動をアピール

伊勢志摩国立公園指定70周年記念プレイベント“U30シンポジウム”が11月3日、伊勢市で開催されました。約260人が参加し、伊勢志摩の地域資源を活用して頑張る30歳以下の若者たちが事例発表をしました。

賢島の活性化を呼びかける横田さん。

伊勢市でブライダルサロンを経営する東山迪也さんは、式場にこだわらず街角や校舎、公園などで結婚式を挙げる新しいビジネスを、鳥羽高校の生徒グループ4人は、家族をテーマにした離島答志島の観光プランを、志摩市の賢島塾の横田寛さんは、賑わい復活を目指して年々集客を増やしている「賢祭」などの取り組みを、それぞれ熱心にアピールしました。

演壇でマイクを握る南伊勢町の田中さん。

南伊勢町の田中希枝さんは、地元宿田曽の小学校廃校を受けてボランティアで運動会を継続させてきた経緯を語りました。かつて身の回りで見た楽しそうな大人の姿が意欲の原点とし、「子どもらが見て“あほなみたいなことしとるけど楽しそう”。そういう仲間を増やして責任を持ってやっていきたい」と述べました。

また、山口県萩市で漁業の六次産業化に取り組む坪内知佳氏の基調講演や、鈴木英敬知事と4市町首長によるトークセッションもあり、若者たちへ激励の言葉が贈られました。

ぱるく博士の国立公園なんでも講座

厳島神社のシンボルの朱色の大鳥居。

④ 日本神社100選がある公園

Q 神社に初参りに行こうと思うけど、国立公園の中にも神社があるよね。

A そうじゃ、新しい年はまず、神さまにご挨拶に行かなきゃな。国立公園内にも神社は多いので、今回は秋田書店が出している『日本神社百選』という本の中から神社を紹介しよう。東北の磐梯朝日国立公園には、出羽三山と呼ばれる3つの山があり、羽黒山に出羽神社、月山に月山神社、湯殿山に湯殿山神社がある。

Q 日光国立公園には有名な神社があるって聞いたけど。

A おお、よく知っておるな。徳川家康をまつった日光東照宮じゃ。日光には日光二荒山神社という神社もあるよ。

Q 中部地方では?

A 白山国立公園に白山比咩神社がある。霊山とされる白山を御神体にしておる。また、三重県の南部が含まれる吉野熊野国立公園には、出羽三山の向こうを張って「熊野三山」がある。熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社じゃ。いずれも世界遺産にも登録されておる。

Q 世界遺産に入っている神社ってほかにもあるの?

A 瀬戸内海国立公園には厳島神社がある。海の中に立つ赤い鳥居で有名じゃ。日光東照宮と日光二荒山神社も文化遺産に登録されておるな。

Q 伊勢神宮も「100選」に?

A もちろん、伊勢志摩国立公園の代表として入っておる。というより、ほかの神社とは別格の存在なのじゃ。

Q それはどういうこと?

A 今まで紹介してきた神社にはみんな「○○神社」といった具合に地名などが入っておるじゃろう? しかし伊勢神宮は正式の名前は「神宮」だけなのじゃ。皇室の祖先をおまつりしている神社で、わしたちにとっては総氏神さまといったところじゃのう。

購読のご案内

本紙を購読ご希望の方は、お近くの郵便局に設置されています払込取扱票(青字)に、ご住所・お名前・電話番号・号数・部数を明記の上、伊勢文化舎まで発送料をお振込みください。

●口座番号 00820-2-4239 ●口座名義 伊勢文化舎
●料金 ・1~2部 200円 ・3~5部 300円
注:6部以上は、料金が異なりますので、お問い合せください。

<お問い合せ・送付先>
〒516-0008 伊勢市船江2-22-25 伊勢文化舎「ぱるく伊勢志摩」係
●TEL 0596・23・5166 ●FAX 0596・23・5241

<お願い>
定期購読ご希望の方は、恐れ入りますが10号(最終号の予定)までをまとめてお申込みいただけると助かります。

配置場所のご案内

〈県内〉
伊勢志摩(3市1町)の主な観光案内所、観光施設、ホテル・旅館、飲食・土産物店、鳥羽ビジターセンター、志摩ビジターセンター、3市1町の観光担当窓口、伊勢志摩観光コンベンション機構、頭之宮四方神社、二見興玉神社、近鉄四日市駅・白子駅・津駅・宇治山田駅・鳥羽駅、安濃SA、伊勢・鳥羽・志摩・南伊勢・度会・玉城地域の全64の郵便局、百五銀行県内各支店 他

〈県外〉
三重テラス(日本橋)、近鉄東京支社(丸の内)、東京大神宮(飯田橋)、東京コンファレンスセンター(品川・有明)、三重県関西事務所(梅田)、名古屋三交ビル1階桜通りカフェ(中村区)、近鉄大阪・奈良・京都・名古屋の主要駅、近畿日本ツーリスト各直営店舗、百五銀行愛知・東京・大阪各支店 他

編集室から

神宮林について注意とお願い

先号(「ぱるく伊勢志摩」3号)で特集した「神宮林の境界を歩く」について、そのルートを歩いてみたいと思われる方々に守っていただきたい重要なことを再度お願いします。

「ぱるく」3号2~3ページの記述にありますように、神宮林は式年遷宮のご用材の育成を主とした目的とする森林です。そのため原則入山は禁止されています。一方、神宮林は国立公園の特別保護地区を多く含み、これは現状を変えないことによって、自然保護を徹底し、学術的にも貴重な状態を維持し、持続させていこうとするものです。

特集で紹介したルートは、境界に沿った道で、その3分の2は古道(金剛證寺への岳道)を通るルートです。それゆえに、神宮の境界石、丁石でもある石仏が道しるべであり、一般の登山道に見られるような道案内図はありません。本文4ページの<**注意事項**>を遵守のうえ、熟達したリーダーと共に行動していただき、万一にも神宮林へ迷い込むことがないよう、お願いします。

70周年記念事務局だより

70周年記念カレンダー(2016年)を発行「未来に残したい伊勢志摩海岸線物語」

伊勢志摩国立公園協会では、国立公園指定70周年に向けてカレンダーを作成しました。2014年版を皮切りに3年連続作成して3部作を完成させるというものです。そしてこの度、2016年版が完成しました。使用した写真は、すべて志摩の鳥人・故松本高正氏がモーターパラグライダーで撮影したもの。松本氏は60代からモーターパラグライダーを始め、同時に趣味のカメラで伊勢志摩の記録撮影に取り組みました。空からのアングルは、新しい伊勢志摩の魅力を教えてくれます。

多くの島々と入り組んだ海岸線は、ジグソー・パズルを連想させ、入り江に浮かぶ真珠筏は海の青さを一層際立たせます。松本さんが生涯に撮影した1万点を超える天空からの写真は、未来に残したい伊勢志摩の貴重な記録です。カレンダーには、毎年その中から厳選された6枚を使用しました。3年間で計18枚になります。ちなみに松本さんの写真は、70周年のポスター、チラシに、そして賢島の空撮は来年開催予定の伊勢志摩サミットのポスターにも使われています。

また、70周年を記念したロゴマークも制作され、ポスター、チラシなど宣伝物に使用されています。

70周年の記念カレンダー。鳥羽ビジターセンターで販売中。(1500円)

松本さんの写真を使った記念ポスター。

伊勢志摩国立公園指定70周年
70をデザイン化した70周年のロゴマーク。

伊勢志摩国立公園協会事務局長 滋野 峻

伊勢志摩国立公園 に関するお問い合せは… 伊勢志摩国立公園協会 TEL 0599-25-2358

伊勢志摩の観光 に関するお問い合せは… 伊勢志摩観光コンベンション機構 TEL 0596-44-0800

伊勢志摩からの便り

サミットの開催が伊勢志摩に決まってから、一度は訪ねてみたいと思う人が増えているようです。いつ行くか。サミット前か後か——、迷うところですが「行くなら今でしょ」。晩秋から早春にかけて、地元では、伊勢えびをはじめ的矢かき・浦村かき、あのりふぐ、寒ブリなど海の幸がおいしい旬を迎えます。海も澄み、海辺の里々では新春を言祝ぐ伝統の祭りが行われます。「ぱるく」を持って、初旅にお出かけください。

発行人/伊勢文化舎代表 中村 賢一

次号は

「春の号」2月末発行予定

特集
あばばいっ
南伊勢の春を旅する